

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長岡市			代表者名	小林 秀年
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	DX推進部	連絡先電話番号	0258-39-2205
担当者役職	主事	担当者氏名	穂満 歩夢	連絡先E-mail	
住所	940-0084 新潟県長岡市大手通1丁目4番10				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	DX人材育成事業
概要	①下呂市における事例を踏まえたDX推進に関するアドバイス ②DX人材育成のためのDX推進に関する研修の実施		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年1月22日	支援・助言(オンライン)	14時00分	15時30分	
				活動時間（分）	90
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	長尾 飛鳥
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	下呂市での事例を参考に、業務上の課題や無駄について認識している職員が「今までのやり方や基準を変えても良いのか」という葛藤を克服し、意識改革をすることが、行政サービスの向上や業務改善にとって不可欠であることを実感するとともに、理解を深めることができました。これを踏まえた上で、当市のDX推進に向けた課題解決のための優先事項を分析し、それに適した研修の内容を決定できました。
アドバイザーへの要望事項	ご自身の豊富な経験をもとに、職員の業務改善の意欲を高めるため、引き続きご支援をお願いします。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	5人
	属性	自治体職員	住民
	人数	5	企業・団体
			その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	当市では令和5年度よりDX推進部を設置し、自治体DXの推進を全庁的に取り組んでいます。今後もDXを着実に推進していくため、前例にとらわれず業務の課題に取り組む職員の意識を高めることを第一の課題とし、特に業務改善の意欲が高い職員を中心に、意識改革を図る必要があると考えています。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・下呂市の事例を知ることで、職員が業務改善への期待感や成功イメージを持ち、デジタルツールの具体的な活用方法を模索する。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> DX推進における当市の現状分析と課題の整理。 第2回以降の実地派遣で職員向け研修を開催するにあたり、研修の目的や開催手法を協議した。 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 第2回以降の実地派遣による職員向け研修について、研修目的や開催手法を決定した。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	第1回はDX部門の職員に対する支援のため、その他の職員への支援は第2回・第3回の実地派遣時に行います。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 DX部門の職員に対する支援のため、アンケートは実施していません。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員の業務改善意識の醸成を図るとともに、デジタルツールを活用できる環境を整備・支援することで、より効率的で便利な行政サービスの提供を目指します。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

